

第26回 ハイライフセミナー

公益財団法人ハイライフ研究所＋シブヤ大学 提供講座

第1部

レクチャー

14:00～15:15

■「指標」を考える

ASOBOT代表／シブヤ大学理事

伊藤 剛

身近にある指標や評価

- 学校成績表（通信簿）
- 人事評価
- スポーツ順位採点
- ヒットチャート
- 商品レビュー

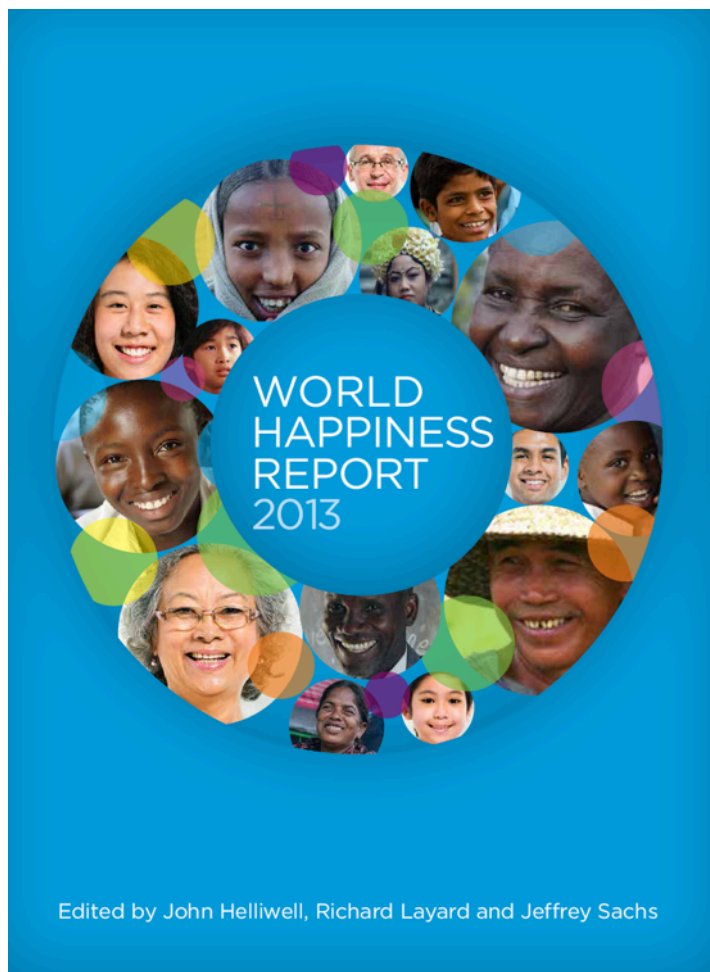
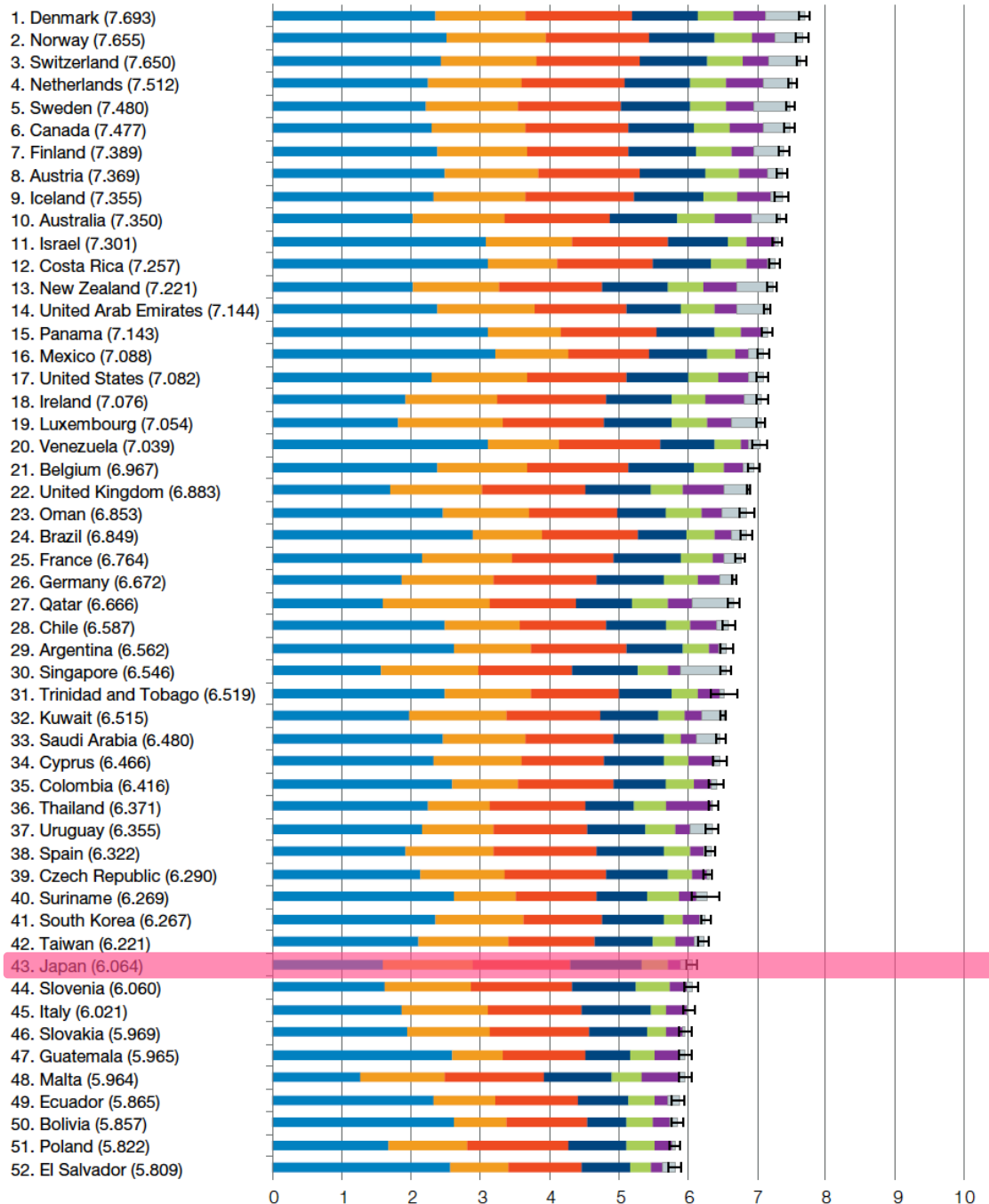


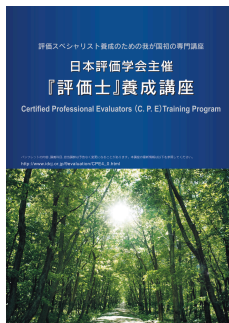
Figure 2.3: Ranking of Happiness: 2010–12 (Part 1)





順位	都道府県	評点平均
1	福井	7.23
2	富山	7.20
3	石川	6.90
4	鳥取	6.63
5	佐賀	6.55
5	熊本	6.55
7	長野	6.48
8	島根	6.35
9	三重	6.25
10	新潟	6.18
11	滋賀	6.13
12	香川	6.10
13	岐阜	6.08
14	山梨	6.05
14	大分	6.05
16	山口	6.00
16	徳島	6.00
18	広島	5.95
19	山形	5.93
19	静岡	5.93
21	愛知	5.90
22	岩手	5.88
22	長崎	5.88
24	岡山	5.83
25	群馬	5.80

25	群馬	5.80
26	栃木	5.75
27	福島	5.73
27	愛媛	5.73
27	宮崎	5.73
30	茨城	5.68
31	奈良	5.65
32	和歌山	5.63
33	千葉	5.53
33	神奈川	5.53
35	鹿児島	5.45
36	宮城	5.43
37	秋田	5.40
38	東京	5.38
39	福岡	5.28
40	青森	5.25
41	沖縄	5.20
42	京都	5.18
43	北海道	5.15
44	埼玉	5.08
45	兵庫	5.03
46	高知	5.00
47	大阪	4.75



日本評価学会

THE JAPAN EVALUATION SOCIETY (JES)

◆ 本講座の科目構成

本講座は6つの単元で構成されています。

科目構成の概要

第1単元

評価の概論、評価者倫理、社会的責任

第2単元

評価の基本論理と評価の設計

第3単元

分析手法(1)

分析手法(2)

分析手法(3)

分析手法(4)

第4単元

分析結果の判断とフィードバック

第5単元

自治体
評価

行政
評価

学校
評価

大学
評価

保健医療
評価

公共事業
評価

ODA
評価

その他の
テーマ

第6単元

評価の限界と今後の展望

注) なお、科目構成は毎年見直される予定です。

評価って何だ？

調査 Research

精査 Investigate

判断 Judge

測定 Measure

分析 Analysis

比較 Compare

総覧 Review

監査 Auditing

認定 Rating

記述 Describe

分類 Classifying

指標 Indicator

調査 $\neq$ 評価

事実特定 + 価値判断

【価値判断を表す用語】

- ・「良い」「悪い」
- ・「値打ちがある」「値打ちがない」
- ・「重要である」「重要でない」

マイケル・スクリヴェン

評価とは、

Merit Worth Significance

物事の**本質**・**値打ち**・**意義**を

体系的に明らかにすることである。

評価結論の類型

Grading (等級付け)

Ranking (順位付け)

Scoring (点数付け)

Grading (等級付け)

事例：A—E／優-良-可-不可／★印

“絶対評価”

Ranking (順位付け)

事例：第1位～第100位

“相対評価”

Scoring (点数付け)

事例：大学（書評 2点/論文 3点/出版 5点）

“絶対評価＋相対評価”



ジャンプ

通常の減点は0.1-0.4、要素が省略された場合の減点は0.5

減点	事由
0.4	離氷時または着氷時の転倒
0.4	必須回転数を満たさないもの
0.3	両足離氷または両足着氷
0.3	着氷時のステッピングアウト
0.2-0.3	回転が完璧でないもの
0.1-0.3	誤ったエッジからの離氷
0.1-0.3	ステップ/ムーヴィングからすぐにジャンプを跳ばないもの
0.1-0.2	フリーレグまたは手をついたもの
0.1	ステップからのジャンプ要素でステップ・ターンが一つしかないもの

評価リテラシーの視点

順位	都道府県	評点平均
1	福井	7.23
2	富山	7.20
3	石川	6.90
4	鳥取	6.63
5	佐賀	6.55
5	熊本	6.55
7	長野	6.48
8	島根	6.35
9	三重	6.25
10	新潟	6.18
11	滋賀	6.13
12	香川	6.10
13	岐阜	6.08
14	山梨	6.05
14	大分	6.05
16	山口	6.00
16	徳島	6.00
18	広島	5.95
19	山形	5.93
19	静岡	5.93
21	愛知	5.90
22	岩手	5.88
22	長崎	5.88
24	岡山	5.83
25	群馬	5.80
26	栃木	5.75
27	福島	5.73
27	愛媛	5.73
27	宮崎	5.73
30	茨城	5.68
31	奈良	5.65
32	和歌山	5.63
33	千葉	5.53
33	神奈川	5.53
35	鹿児島	5.45
36	宮城	5.43
37	秋田	5.40
38	東京	5.38
39	福岡	5.28
40	青森	5.25
41	沖縄	5.20
42	京都	5.18
43	北海道	5.15
44	埼玉	5.08
45	兵庫	5.03
46	高知	5.00
47	大阪	4.75

【研究方法】

様々な社会経済統計の中から、地域住民の幸福度を端的に示していると思われる 40 の指標を抽出・加工。これら 40 の指標を上位から順にランキングを付すとともに 10 段階評価（1～10 点）をした。

→1～5 位＝10 点、6～10 位＝9 点、11～15 位＝8 点、
16～20 位＝7 点、21～25 位＝6 点、26～30 位＝5 点、
31～35 位＝4 点、36～40 位＝3 点、41～45 位＝2 点、
46～47 位＝1 点

そして、40 の指標ごとの評点の平均値（総合平均評点）を計算し、ランキングした。

＜40の指標＞

■生活・家族部門／9指標

1. 出生率
2. 未婚率
3. 転入率
4. 交際費比率
5. 持ち家率
6. 畳数
7. 下水道普及率
8. 生活保護比率
9. 保育所定員比率

■労働・企業部門／10指標

10. 離職率
11. 労働時間
12. 有業率
13. 正社員比率
14. 就業希望者比率
15. 就業期間
16. 完全失業率
17. 障がい者雇用比率
18. 欠損法人(赤字企業)比率
19. 平均工賃月額

■安全・安心部門／12指標

20. 刑法犯認知数
21. 公害苦情件数
22. 交通事故件数
23. 出火件数
24. 労働災害率
25. 地方債現在高
26. 負債現在高
27. 貯蓄現在高
28. 老人福祉費
29. 手助け必要者比率
30. 悩みストレス比率
31. 相談できない人比率

■医療・健康部門／9指標

32. 休養時間
33. 趣味娯楽時間
34. 医療費
35. 病床数
36. 医師数
37. 老衰死亡者数
38. 自殺死亡者数
39. 平均寿命(男)
40. 平均寿命(女)